



第204回 深田研談話会

深田地質研究所では、「地質学およびその関連分野における先端的研究者と、地質・地質工学関係の、特に若手技術者との相互交流の場を設け、交流を通して応用地質学の実践と技術の向上を図る」ことを目的として、「深田研談話会」を開催しております。

大地震はどのように発生するか

地質学と地震学の学際的立場からの考察

遠田 晋次氏

東北大学

災害科学国際研究所

災害評価・低減研究分野 教授

講演概要 大地震や火山活動にともなう地殻・応力変動に地震活動はどう反応するのか。特に過去30年間、この応力-地震応答について多くの研究が行われてきました。群発地震、本震-余震、前震-本震-余震、双子地震、活動期と静穏期などは、その典型です。本講演では、活動シーケンスとしての能登半島地震、熊本地震の発生プロセスなどを例に、活断層研究と地震のトリガリング研究からみた断層近傍の地震活動の重要性、短期予測につながる視点、典型的な大地震の発生プロセスを紹介します。



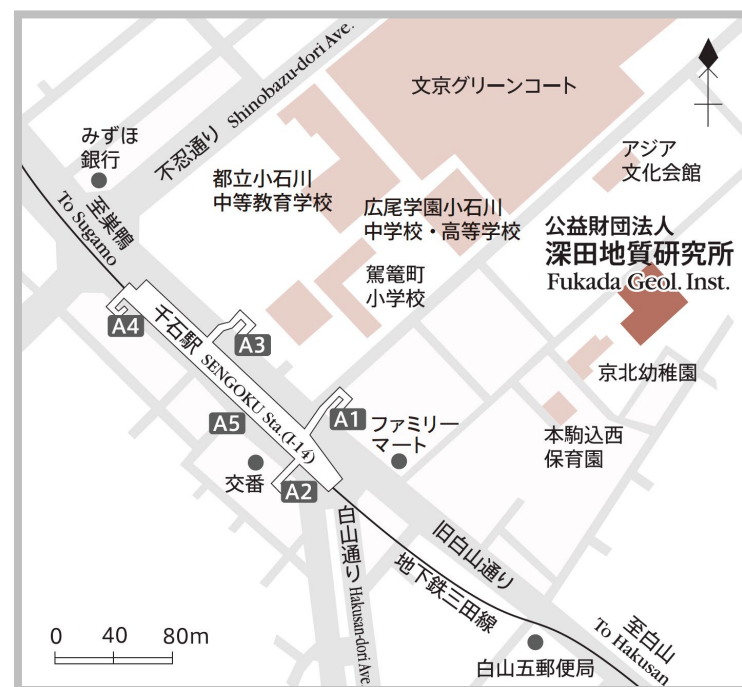
2024年能登半島地震(M7.6)で約4 m隆起した輪島市鹿磯漁港。同地震では半島北岸約80 kmにわたって海岸線があらたに陸化した。

日時 2025年7月11日(金)
15:00~16:30【14:30 開場】

場所 深田地質研究所 研修ホール
& オンライン(Zoomウェビナー)
※会場とオンラインのハイブリッド開催

定員 会場参加:50名 (申込先着順) **参加費** 無料
オンライン参加:450名

CPD単位 「深田研談話会」は、CPD履修実績として申請できます(1.5単位)



都営地下鉄三田線千石駅下車A1出口より徒歩3分

参加ご希望の方は、必ず事前に深田研ホームページよりお申込み下さい。

申込み期間：2025年6月6日(金)～7月8日(火) 17:00 (定員に達し次第締め切ります)

本イベントに関するお問い合わせ先: fgi_event@fgi.or.jp

公益財団法人 深田地質研究所

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-13-12
TEL: 03-3944-8010 FAX: 03-3944-5404
<https://fukadaken.or.jp>

